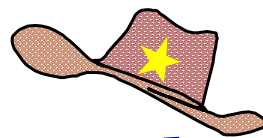


第 4 号

発行 秦野パサデナ友好協会
事務局 〒257-8501 秦野市桜町一丁目3番2号
(秦野市 市民自治振興課内)
TEL 0463(82)5118 FAX 0463(82)6793
E-mail siminjiti@city.hadano.kanagawa.jp
発行日 2009年 5月 15日

公式訪問団「市民の日」に来日

姉妹都市提携 45周年を記念して



10月31日から11月5日の6日間、秦野パサデナ友好45周年記念事業の一つとして、パサデナから公式訪問団の来秦が決定しました。

メンバーは10人以上になる予定です。訪問予定の友好協会会長バーバラさんは、「秦野には何度も行ったことがあるけれど、いつ行っても秦野の人たちの温かいもてなしに感激しています。また皆さんと会えると思うと、今からわくわくしています」と心待ちにしています。

パサデナメンバーの希望は、秦野市民とのふれあいを今まで以上に身近にしたいとのこと。そこで、11月3日の「市民の日」に参加することを楽しみにしています。友好協会では、トルティーヤチップスのお店を今年も出し、訪問団と共に盛り上げていくつもりです。

4名がご勇退 ご尽力に感謝 代わって5名が新理事に

4月13日(月)

総会



より活発な交流を話し合う総会

平成21年度定期総会が文化会館で開催され、事業計画、予算が承認されました。

今年度は役員改選期を迎え、永らく協会の発展にご尽力くださった佐野哲太郎さん、通訳などご活躍された青木寿男さん、野呂香さんや松野和子さんが退任されました。代わって飯塚雄三さん、西原郁子さん、古谷茂男さん、野呂昌子さん、猪野紀子さんが理事に選出され、承認されました。他の役員は留任し、佐野美三雄会長体制で活動がスタートしました。

お役に立ちたい …新理事のメッセージ

古谷さん：農協では坡州との交流活動をしています。この機会にアメリカにも目を向けてみたいと考えています。

飯塚さん：少年野球でパサデナに行き、楽しい思い出を作ることができました。少年野球を代表してできることをお手伝いしていきたいと思えます。

西原さん：パサデナで生徒が4回お世話になり演奏してきました。これから何かお役に立ちたいです。

野呂さん：過去3回ホームステイを引き受けた経験を生かし、役員としてがんばります。

猪野さん：将来パサデナに憧れをもち、行ってみたいという子どもを、育ててみたいと思えます。

イズベル市長再選 おめでとうございます！！



5月9日(土)にパサデナ市長 Johnny Isbell
選挙が行われ、イズベル市長が
再選されました。



過去を知り 未来を築こう

45

祝 四十五周年



遠き日を彷彿させる横断幕

教会同士の交流がスタート

秦野市は1964(昭和39)年にパサデナ市と姉妹都市提携を結び、今年で45年を迎えます。そこで、『Howdy』4・5号では、45周年記念特集を組み、今まで両市の友好親善にご尽力いただいた関係者にインタビューや原稿をお願いし、過去を振り返りながら未来を考えてみたいと思います。

川上牧師に聞く

川上直之さんは当時富士見町の大秦野バプテスト教会の牧師を務められ、現在は小田原市に在住、88歳を迎えられました。



思い出を語る川上牧師

提携は1964(昭和39)年
県下では4番目、全国では70番目

きっかけは1963年。テキサスはバプテスト(キリスト教プロテスタント)教派が盛んな所。サウザンバプテスト教会の本部がダラスにあり、その呼びかけで、日本のバプテスト教会のお手伝いをしようということになり、パサデナのハーバード牧師をリーダーとしてケーリーさん、モックさんの3人が秦野の教会を訪問。川上牧師は感謝、感激をもって迎え入れました。3人は大川楼に宿を取り1週間滞在。当時の市長加藤喜太郎さんの協力もあり、公民館や小学校で講演。最後の日の感謝の集いで川上牧師はこの3人へはもちろん、この3人を送り出してくれたパサデナの人々に対する感謝の気持ちでいっぱいでした。その人たちに会い、お礼をしたと強く思いましたが、当時、アメリカへ行くなど夢のまた夢でした。しかし、3人はその時点で川上牧師をパサデナに迎え入れよう決めていました。帰国後、何度も矢の催促があり、翌年1964(昭和39)年に意を決してパサデナに行くことになりました。その際、川上牧師にパサデナで同行していた『ザ・スターニュース・シティズン』の新聞記者が、姉妹都市提携が結べないものかと提案。そのことはパサデナの市長にも伝わりました。40日のアメリカ滞在を終え帰国、その足で加藤市長へ報告。その日開かれていた議会に姉妹都市のことがかけられ、議会が承認し決定しました。

それからしばらく活発な交流はなく、後の1979(昭和54)年2月、13人の民間友好親善団がパサデナを訪問。川上牧師もそのメンバーとなり、一行の不安をよそに川上牧師は心の中で大丈夫と思いました。パサデナに着くとすごい盛り上がりとなり歓迎で皆の心配は吹き飛びました。

川上牧師は今の心境を「43歳時のパサデナ訪問がきっかけとなり、携え帰った一粒の麦が現在大きく実ったこと、そして、今自分が居住している小田原の地から交流の様子をながめさせてもらっていることに感謝。50年、100年先を楽しみにしながら、今の地上の思いをまっとうしたい」と語りました。

受容と思いやりの心を学ぶ ... 長畑ひとみさん

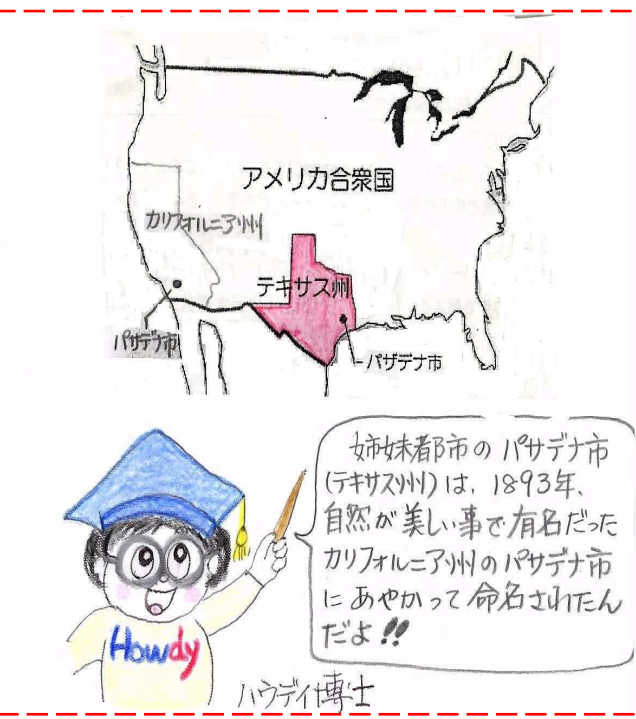
パサデナ ... My sweet

私が初めてパサデナ市に行ったのは、1988(昭和63)年の夏でした。英語の聞き取りは多少できても話すほうは全くと言っていいほどできなかった私は、大きな不安を抱えながら太平洋の向こうの国へ出発しました。しかし、ホビー空港でパサデナの皆さんに迎え入れていただいた時に、言葉も文化も生活様式も違う国のはずなのに、不思議とそんなことは感じなかったことを覚えています。きっと、それはパサデナの方々の心がアメリカの土地のように広く、気持ちがテキサス州の風土のように温かく、想いがパサデナの空のように澄んでいたのでだと思います。初めての土地なのにまるで故郷にいるような気持ちで過ごすことができました。

パサデナで過ごした日々の中で大勢の方々と出会い、いろいろなことを学ばせていただきました。相手をそのまま受け入れて理解しようと努力すれば必ず分かりあえる。相手を思いやる気持ちがあれば、人種や言葉や文化の違いはそんなに大きな壁にはならないということです。私はこのことをできるだけ多くの人に伝えていきたいと思っています。そして、一人でも多くの人にパサデナを知っていただきたいと思っています。



長畑さん



姉妹都市のパサデナ市(テキサス州)は、1893年、自然が美しい事で有名だったカリフォルニア州のパサデナ市にあやかって命名されたんだよ!!

ハウディ博士



秦野から初めて、市民13名が訪問

パサデナの上空で... 上の空?

1981(昭和56)年、栗原藤次市長に随行してパサデナ市を訪問しました。その4日目にパサデナ市の好意でヘリコプター5機に分乗しての遊覧飛行の提供がありました。ところが、私に割り当てられたのは地元TV局の取材機で、離陸後すぐにカメラを回してのインタビューを受けました。何せ初めてのことで、時差ボケや歓待攻め疲れで普通ではないまま、リハーサルもなしで質問を受け、相当にまごつきました。後でTVを見た知人に聞いたら「よかったよ」とのことでありましたが、とてもそう思えない全く上の空のインタビューでした。恥ずかしい思い出です。

1986(昭和61)年秋、柏木幹雄市長に随行して再度訪問しました。4日目の秋晴れの日、秦野にきた旧知のジョン・メルチャーに誘われて彼の愛機セスナに乗せてもらいました。パサデナと近郊を上空から30分程見せていただきました。彼の好意にいたく感激しましたが、その眺めのすばらしさは今も忘れることができません。

佐藤さんの思い出 栗原市長・柏木市長訪問団に随行



佐藤さん

佐藤和夫さんは卓越した語学力を生かし、長い間通訳として両市の友好親善促進に貢献。ご退職後、奥様とパサデナに滞在。現在は鹿児島県霧島市に在住。

Howdy!

～秦野とパサデナの親善交流を応援しています～

株式会社 藤野製作所

代表取締役会長 藤野 誠
秦野市曾屋338番地



祝!! 姉妹都市提携 45 周年!
人生の幸せはお口の健康から

診療時間 9:00AM~12:00PM 休診日 日曜
2:00PM~ 7:00PM 祝祭日

前島歯科医院 一般歯科・小児

院長 前島洋一
秦野市栄町5-21

TEL 0463-83-8877
FAX 0463-83-8877

パサデナから "Howdy"

ルース・ウェルボーンさん

シリーズ No.2



ルースさん

Greetings from Texas,

In the beginning, I knew very little about Japan. I read several books and came with an open heart and mind. First and lasting impressions were the people. Not only fellow educators, but citizens of Hadano were warm, friendly and eager to share their culture and lives with me. I was honored to meet people of many vocations. Experiencing holidays and special events was a highlight of my stay. Hakone became a favorite spot to visit at all seasons.

Each month's celebrations were exciting to see and participate in. I think the Hadano Tobacco Matsuri made a lasting impression. Each year I saw something new that I had missed in the year before. The Hadano Friendship Association introduced me to the party after the party. It was there the Hayakawa family took me under their care and introduced me to so many new cultural experiences.

My first interpreter, Fujiko Aihara, continued my cultural education. She introduced me to traditional Japanese music and instruments. I even tried to learn to play the Koto. Noh, Kabuki, and Sumo were enjoyed several times in Tokyo. Since returning to Texas, I have had the honor of hosting several friends. The highlight of my return to Texas has been introducing the Itotakesha to friends and schools in the Pasadena/Houston area.

The Board of Education staff, Office of International Affairs, Mayor, teachers, business men and women, and families of Hadano will always remain in my heart with my eternal gratitude for allowing me to share a brief time with them. I consider it a great honor to have worked with the wonderful students, teachers, principals, and staff of each of the six chugakko schools in my care.

Thank you for an awesome three years.

最初、私は日本のことをほとんど何も知りませんでした。しかし、秦野の皆様が日本の文化や生活について優しく教えて下さいました。

年中行事もいろいろと体験することができました。特に「たばこ祭」は、毎年新しい発見がありとても印象に残っています。

また、日本の音楽や楽器に触れるチャンスにも恵まれ、東京へ能や歌舞伎を見に行きました。お琴に至っては、個人的に習うまでになりました。ですから、テキサスに戻ってから、糸竹舎の方々をパサデナやヒューストンの友人たちに紹介することができたのは、私にとって最も光栄なことだと思っています。

3年という短い間でしたが、秦野市民の皆様と共にすばらしい時を過ごせたことをいつも感謝しています。ありがとうございました。

秦パ交流記



シリーズ No.4

サムライ・USA 参上?

やっぱりアメリカの人は侍がお・好・き?

三年前のパサデナ公式訪問団来秦時のこと。当時、会長のエド・ゴードさんは秦野市長表敬訪問で、WBCでの日本優勝をスピーチの締めくくりとした。そう!ちょうど日本がWBCで初優勝を果たした直後の来秦だった。その数日後、一行は小田原城へ。向かうバスの中、後方からどよめきが・・・振り返ると通訳で同行していた河口さんがちよんまげかつらとマツケンサンバの金ぴか衣装そっくりの着物を取り出しているではないか!するとエドさんとジェリーさんがそのかつらをかぶり、おもちやの刀でチャンバラごっこをし始め、バスの中は爆笑の渦・・・小田原城に着いてもかつらはかぶったまま。ちよんまげ、観光中の東南アジアの人たちも集まり、記念撮影の嵐。最後はみくんなでパチリ!



これぞ草の根国際交流の真骨頂!!



アトリエこみやま

月の輪倶楽部

主宰：込山 也寸子

芸術に国境なし!

国際交流を応援します。

秦野市寿町 10-2

TEL:0463-82-8858

今号から広告を載せさせていただきました。

ご協賛ありがとうございます。これからも楽しい話題満載の"Howdy"をめざします。

「一読で あなたも"Howdy" 愛読者」